

BACK EYE

車載用後方確認支援システム
7型ワイド液晶カラーモニター

XL-706



もくじ

安全上のご注意	2～3
構成部品	4

カメラについて

カメラ設置の手順	5
配線接続図	6
コネクタ部防水処理のお願い	7
ヒーター付カメラについて	7



取付説明

天吊りモニターの取り付け	8
オンダッシュモニターの取り付け	9
各種車両取付方法	10～14
故障ではありません	15
適合車種	15




- このたびは車載用後方確認支援システムをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- この商品を安全に正しく取付していただくため、ご使用になる前にこの取付説明書をよくお読みになり十分理解してから、取付作業を行なってください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

製品本体及び取扱説明書には、ご使用になる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくご使用頂くために重要な事項を記載しています。下記の絵表示（図・マーク）を正しく理解し、記載事項をお守りください。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分けし、説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負うおそれや、物的損害の発生のおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容の種類を次の「図記号」で区分けし、説明しています。

 (注意)	注意しなければならない「注意」の内容です。
 (禁止)	してはいけない「禁止」の内容です。
 (実行)	必ず行なっていただく「実行」の内容です。

■ お取り付けになるときの注意事項

警告



(実行)

- **配線作業前に、バッテリーの⊖端子を外す**
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。
- **故障や異常のまま使用しない**
- **コード類は、運転操作の妨げとならないように引き回し、テープなどでまとめておく**
ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。
- **分解や改造をしない**
分解、改造は絶対におやめください。事故、火災、感電、故障の原因となります。
- **取り付けやアース配線に、車の保安部品※を絶対に使わない**
※ ステアリング、シートレール、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット
制御不能や発火、交通事故の原因となります。

⚠ 警告



(禁止)

- **本機を次のような場所に取り付けない**
 - ・ 前方の視界を妨げる場所
 - ・ ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所
 - ・ 同乗者に危険を及ぼす場所交通事故やけがの原因となります。
- **エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機を取り付けと配線をしてはいけない**
エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。
- **車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認しこれらと干渉や接触をさせない。また、加工部のサビ止めや浸水防止を施す**
パイプ類などの破損により、火災や感電の原因となります。
- **電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしない**
電源コードの電流容量をオーバーし、火災や感電の原因となります。

⚠ 注意



(実行)

- **取り付けや取り付けの変更は、専門技術者に依頼する**
事故や火災の原因となります。お買い求めの販売店に依頼してください。
- **エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行う**
エアバッグが誤動作する原因となることがあります。
- **取付説明書にしたがって、取り付けや配線をする**
誤った取付けや配線をする、火災や事故の原因となることがあります。
- **必ず付属品や指定の部品を使用する**
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。
- **コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する**
コード類が車体部分との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。
- **コード類は、車体やねじ部分、シートレールなどの可動部にはさみ込まないように引き回す**
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。



(禁止)

- **振動の多いところなど、確実に固定できないところには取り付けない**
本機が外れて、事故やケガの原因となることがあります。
- **直射日光やヒーターの熱風などが直接当たるところには取り付けない**
本機の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

■取り付け・配線が終了したら

⚠ 警告



(実行)

- **取り付け・配線を終わったら、車の電装品※の動作確認をする**
※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウインカーなど
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

構成部品

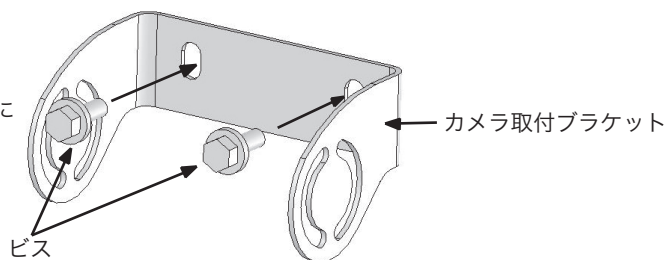
*構成部品はご注文の内容や車種により異なります。

No.	部 品 名
1	7型液晶モニター
2	天吊りアーム
3	オンダッシュブラケット
4	リモコン
5	電池 (CR2025)
6	マウント
7	アーム
8	スペーサーA
9	スペーサーB
10	スペーサーC
11	スペーサーD
12	スペーサーK
13	スペーサーL
14	M4×12 なべネジ ワッシャー付き
15	M5×25 サラネジ
16	M5×25 トラストッピングネジ
17	M6×25 トラスネジ
18	M5×25 トラスネジ
19	M5 フランジ付きナット
20	グロメット
21	結束バンド
22	スタンダードカメラ
23	シャッター付カメラ
24	電源コード
25	接続ケーブル
26	取扱説明書
27	取付説明書

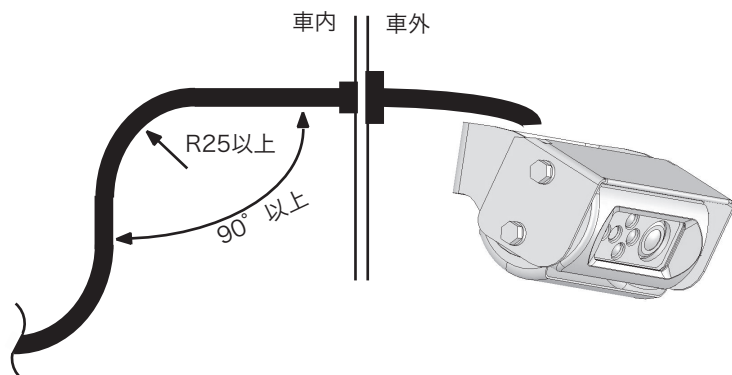
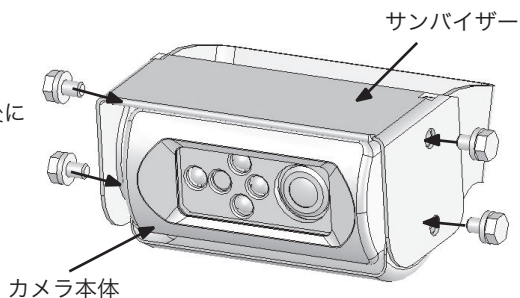
カメラ設置の手順

カメラ設置

1. 付属されているカメラ
取付ブラケットを車両に
設置する。



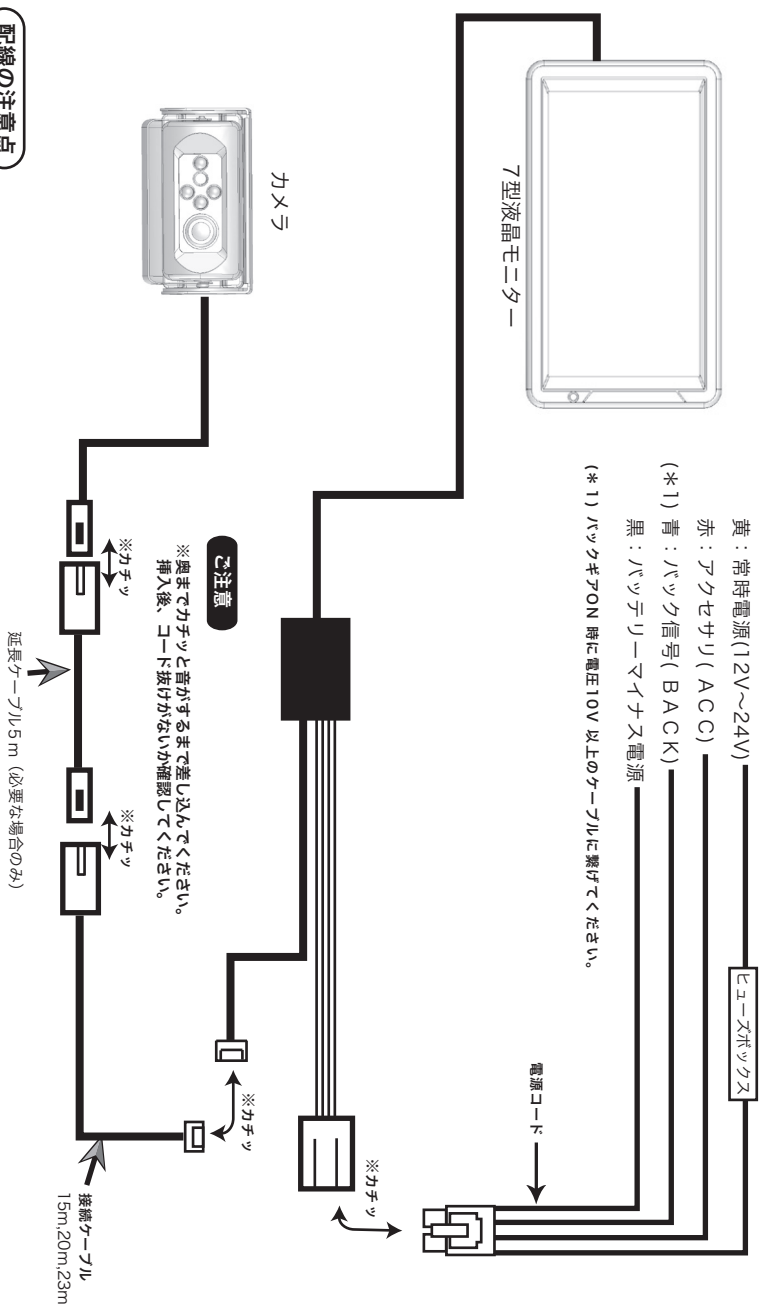
2. 角度を調整した後に
固定する。



ご注意

- ※1: 通し孔の金属部や板金の切断面等、ケーブルに傷を付けやすいところには保護チューブ、保護グロメットなどを使用して固定してください。また、内部ショートの原因になりますので強いねじりや曲げをケーブルに与えないよう配線してください。万一、外皮に傷が付きますと防水性が損なわれますので注意してください。
- ※2: ケーブルは特殊ケーブルですので、絶対に切断及びねじりを与えないでください。また、無理な曲げ（最小曲げ半径R25、最小曲げ角度90°）を与えないよう十分注意してください。
- ※3: 車両側ボディへの穴あけ作業を行う場合は指示寸法（φ21）に従ってください。穴あけ作業を行う際はシーリング剤等で防水処理を施してください。

配線接続図

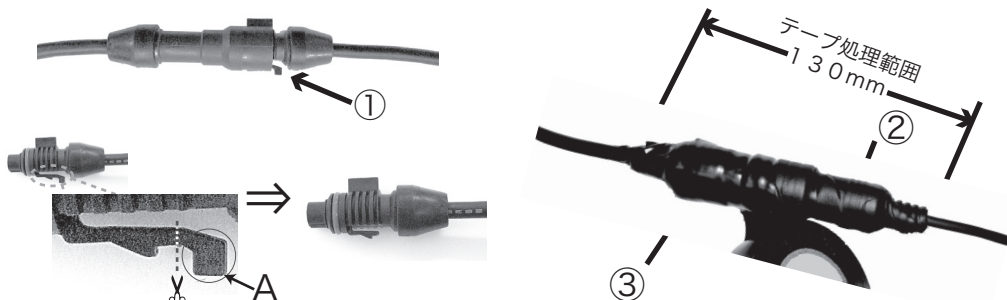


配線の注意点

- ※ケーブルの引廻しはノイズを受けやすいアンテナやノイズ発生源の蛍光灯等の配線に接近させないでください。
- ※ケーブルや接続コネクタが外部に露出さされて配線をする場合には、コルゲートチューブを使用したり、防水処理を施してください。
- ※ケーブルにたるみを持たせてインターフェイスボックスを固定してください。強く引っ張られると抜ける恐れがあります。
- ※ケーブルは特殊ケーブルですので、絶対に切断及びねじりを与えないでください。無理な曲げを与えないよう十分注意してください。

コネクタ部防水処理のお願い

配線作業時、接続ケーブルコネクタ部に以下のような防水処理を行ってください。



(防水処理の手順)

- 1) コネクタ同士 (①) をカチッと音がするまで接続し、正しくロックされている事を確認します。この時、モニターにカメラの映像が表示されることを確認してください。
- 2) 耐水テープを巻いた際、ロックが解除されるのを防ぐために (A) の部分をニッパー等で切り取ってください。
- 3) 耐水テープ (②) 又は同等性能の融着テープ・ブチルテープ等で、コネクタ部を密着させ、固く巻き付けます。
- 4) 更に耐候性をもたせる為、全天候耐性ビニールテープ (③) を巻きます。コネクタの両サイドを引っ張り、コネクタがかん合されていることを確認します。最後に、モニターにカメラの映像が表示されるを確認して完了です。

注意： 全天候耐性ビニールテープのみでは防水処理が不十分ですので、必ず融着テープ・ブチルテープ等で防水処理を施してください。

<ヒーター付カメラについて> 車載バッテリー保護機能

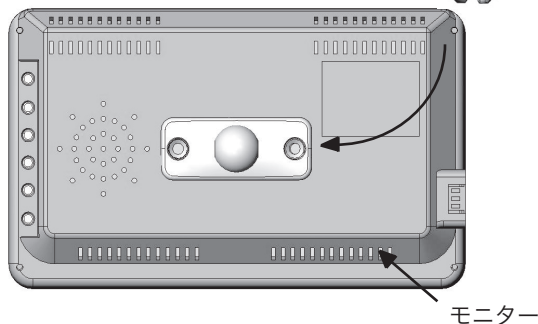
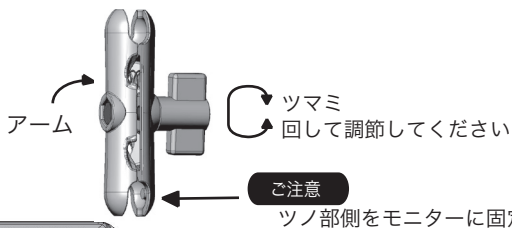
対象製品：XLC-706S

XLC-706S は凍結防止機能付きカメラを採用しております。このカメラはバッテリー保護のためエンジン停止後、**約12時間**で内蔵ヒーターの電流を遮断する仕様となっております。冬季などの温度が低い時に、長時間車両を停止しておく場合、カメラが凍結していたり、カメラ画面が曇っている場合がございますが故障ではありません。エンジンを再スタートされることで内蔵ヒーターがONとなり、回復します。

注意：エンジンキーがオン及び、アクセサリ位置ではヒーターは動作します。

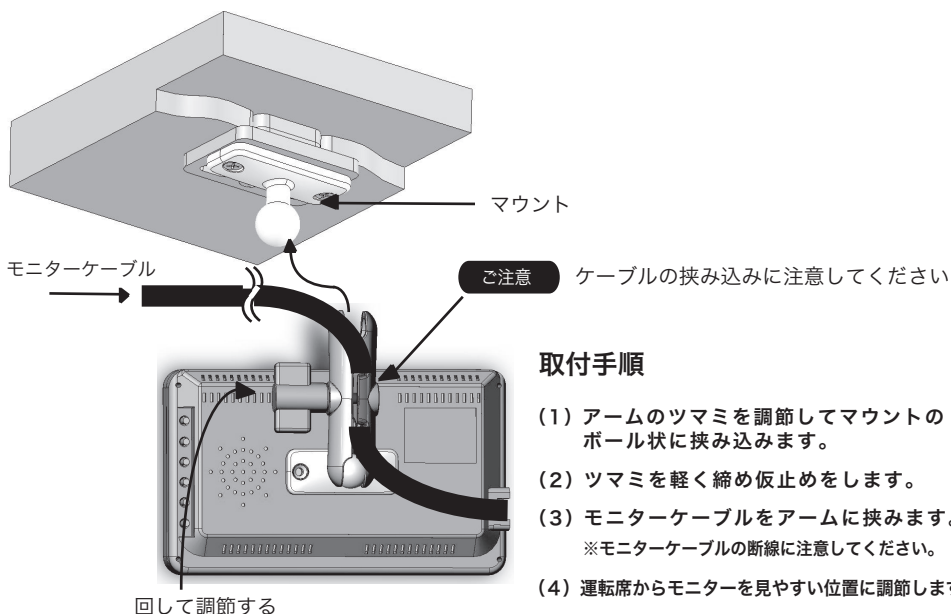
●モニター取り付け【天吊り型】

天吊りモニター用 アームの取り付け



取付手順

- (1) アームのツマミを回して緩めます。
- (2) アームのツノ部側をモニター裏のボール状に挟み込みます。
- (3) アームのツマミを回して軽く締め仮止めます。

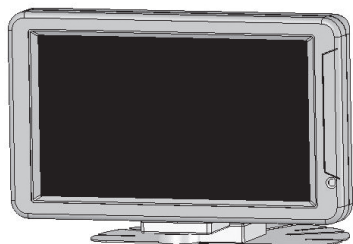


取付手順

- (1) アームのツマミを調節してマウントのボール状に挟み込みます。
- (2) ツマミを軽く締め仮止めをします。
- (3) モニターケーブルをアームに挟みます。
※モニターケーブルの断線に注意してください。
- (4) 運転席からモニターを見やすい位置に調節します。
- (5) ツマミをしっかり締め動かないことを確認します。

●モニター取り付け【オンダッシュ型】

ご注意 取り付け面の汚れをきれいにふき取ってから取り付けてください。

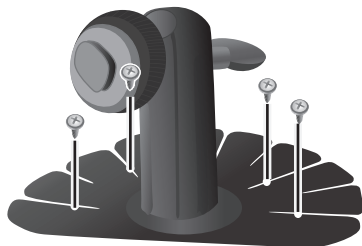


(1) ダッシュボードに取り付ける位置を決める。

ご注意 オンダッシュブラケットの底面は貼り付ける面の形状に合わせて、密着するように曲げてください。隙間があると、はがれる危険があります。

(2) 位置決めした場所にオンダッシュブラケットの両面テープのはくり紙をはがし取り付ける。

ご注意 貼り付けた後は、確実に密着するように強く押し付けてください。

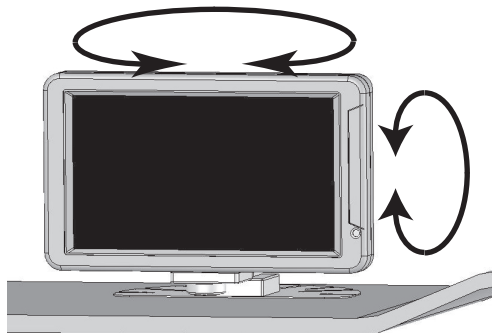


(3) 貼り付け後、タッピングネジで固定する。

ご注意

・ダッシュボードの材質や熱によっては、両面テープだけでは強い接着力が得られない場合がありますので、安全のため、付属のタッピングネジでしっかりと固定してください。(この場合、ダッシュボードに穴があきますのがあらかじめご了承ください。)

・ブラケット各部のネジは、振動等でゆるむ場合がありますので、ときどき点検し、ゆるんでいる場合は絞め直してください。



(4) モニターを見やすい角度に調整する。

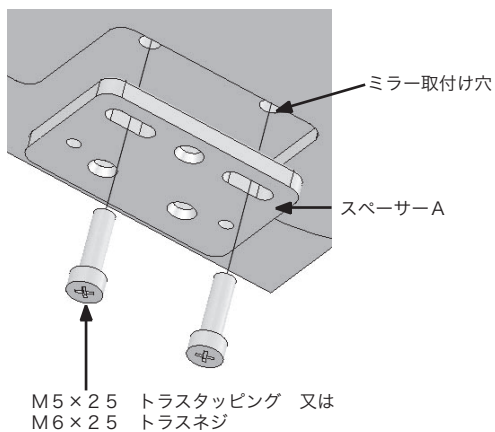
ご注意

・無理な角度調整はブラケットの破損の原因となりますのでご注意ください。
・ブラケットの両面テープは確実に接着されるまで24時間の時間が必要です。取り付け直後は強い力をブラケットに与えないでください。

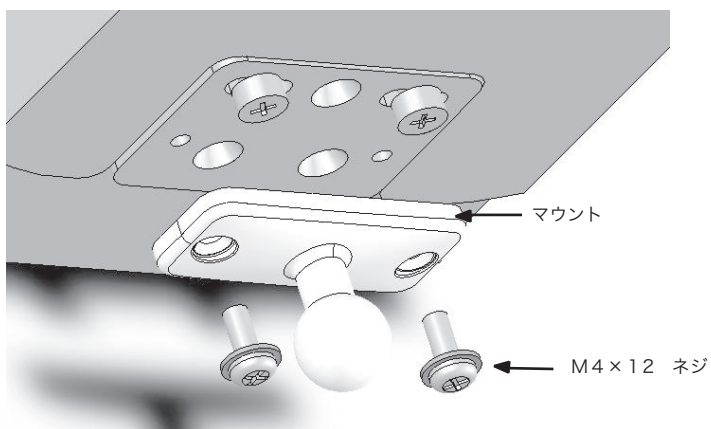
●適用車種	日産ディーゼル	コンドル (小型・セミワイドキャブ、ワイドキャブ) (中型) クオン
	日産自動車	アトラス (セミワイドキャブ、ワイドキャブ)
	日野自動車	レンジャー / プロフィア
	三菱ふそう	スーパーグレート
	いすゞ	エルフ (ハイキャブ、ワイドキャブ) / フォワード / ギガ

■マウントの取付け方

- (1) 車両に取付けられていたミラー取付け部に
スペーサーA を取り付けます。



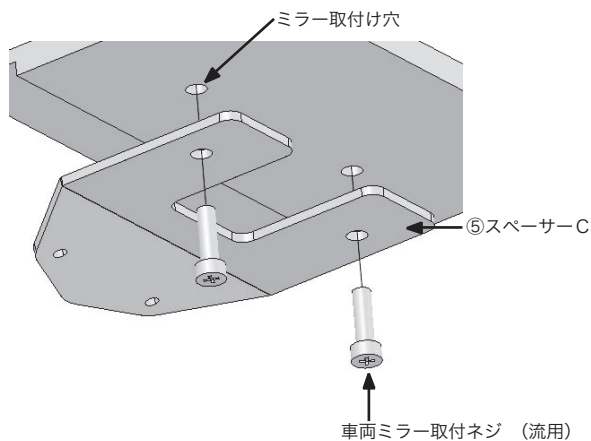
- (2) 取り付けしたスペーサーAにマウントを取り付けます。



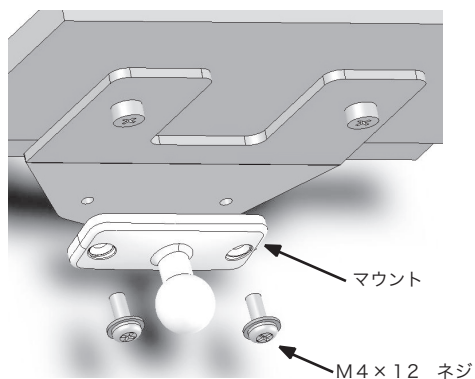
●適用車種	いすゞ	エルフ (標準キャブ)
	日産ディーゼル	コンドル (小型・標準キャブ)
	日産自動車	アトラス (標準キャブ)

■マウントの取付け方

- (1) ルームランプカバーを取り外し、ルームランプ取付ネジを取り外します。
- (2) 車両ミラーを取り外します。
- (3) ルームランプベースを取り外し、間にスペーサーCを入れます。
- (4) ルームランプ取付けネジで取り付けます。



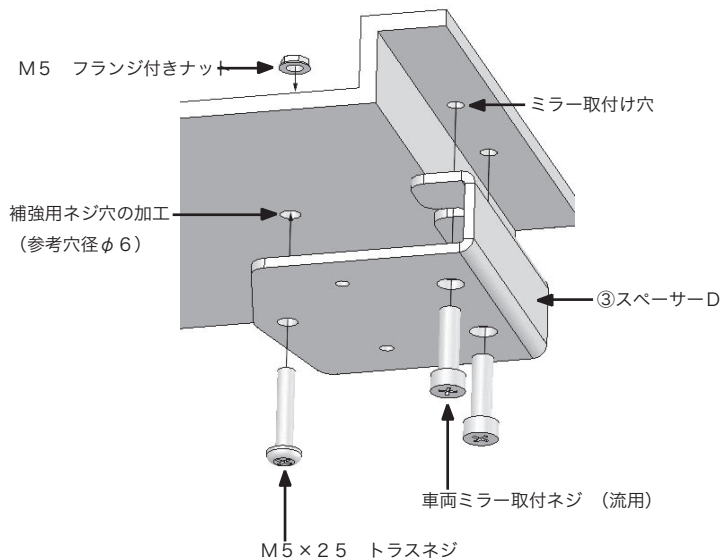
- (5) 取り付けしたスペーサーCにマウントを取り付けます。



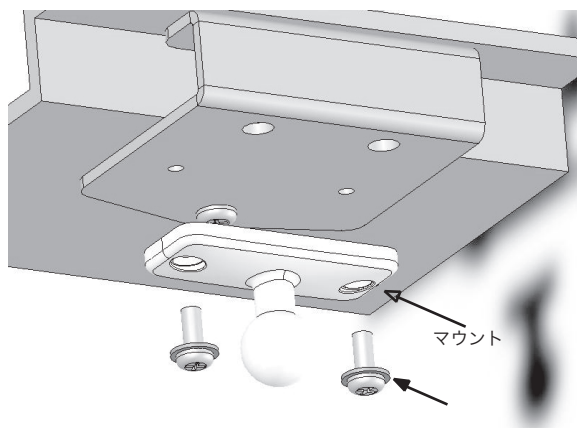
※スペーサーCの位置が合わない場合は裏返して取付けてください。

■マウントの取付け方

(1) 車両に取付けられていたミラー取付け部にスペーサーD を取り付けます。

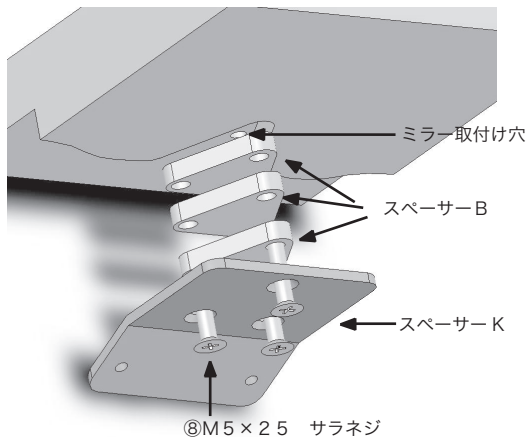


(2) 取り付けしたスペーサーDにマウントを取り付けます。



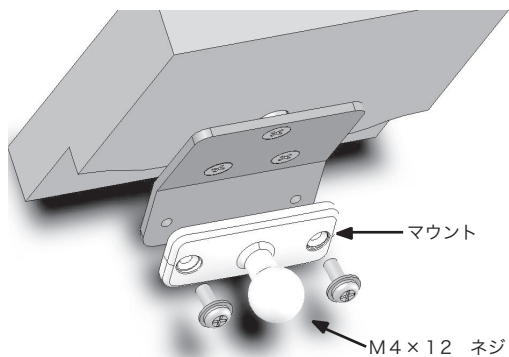
■マウントの取付け方

- (1) 車両に取付けられていたミラー取付け部に
スペーサーK、 スペーサーBを取り付けます。



※スペーサーBの使用数量は
車種により異なります。

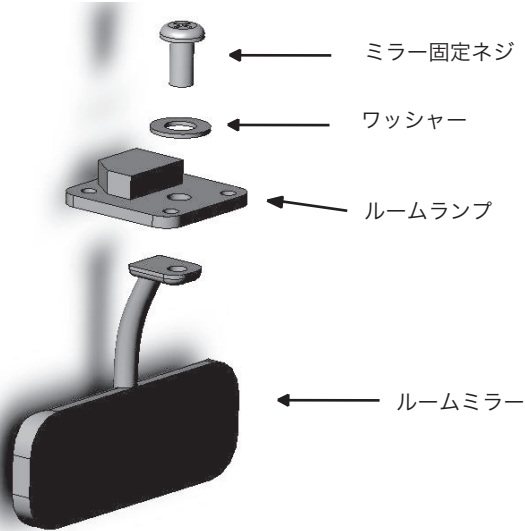
- (2) 取り付けしたスペーサーKにマウントを取り付けます。



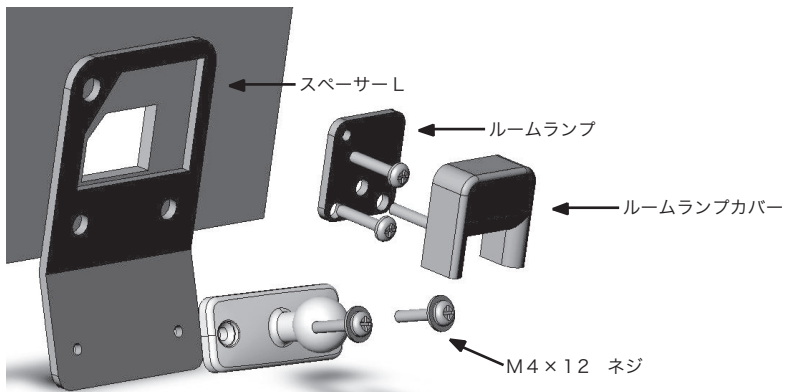
●適用車種	日野自動車	デュトロ
	トヨタ自動車	ダイナ/トヨエース

■マウントの取付け方

- (1) 車両に取付けられていたミラー付ルームランプを取り外します。
- (2) ミラーを固定しているネジを外しルームランプとミラーを外します。



- (3) スペーサーLをルームランプ固定ネジを使用して取り付けます。ルームランプカバーを元に戻しマウントを取り付けます。



故障ではありません

修理を依頼する前に、もう一度ご確認ください。

このようなときには	調べるところ	参照ページ
モニターがつかない	配線の接続は正しくできていますか？	6
	電源は入っていますか？	取扱説明書
	ヒューズが切れていませんか？	6
モニター画面は映るが画面や映像が出ない	カメラのコードが切れたり外れていませんか？	6
バックギアに入れてもモニターがつかない	バックギアコードが正しく接続されていますか？	6
映像が不鮮明	カメラのレンズ部が汚れていませんか？	-
	カメラのコネクタが奥まで接続されていますか？	6
ヒューズが切れる	ヒューズを取り替えてください。 頻繁にヒューズが切れる場合は配線を確認してください。	6

●適合車種

メーカー	車種	メーカー	車種
いすゞ自動車	エルフ	三菱ふそう	キャンター
	フォワード		ファイター
	ギガ		スーパーグレート
日産ディーゼル	コンドル (小型・中型)	トヨタ	ダイナ
	クオン		トヨエース
日野自動車	デュトロ	日産	アトラス
	レンジャー		
	プロフィア		


*車両のグレード・オプションにより内装が異なり、取付けが出来ない車種もございますのでご注意ください。

 **WATEX サポート窓口のご案内**

株式会社ワーテックス

お客様サポートセンター係

〒373-0004 群馬県太田市強戸町162番地13

 **0120-25-3930**

受付時間：月～金 8：30～12：00 / 13：00～17：30
(土日祝祭日・年末年始などの定休日ならびに特別休業日を除く当社営業日)

URL <http://www.watex-net.com/>